



ひの まさゆき
特命院長 日野 雅之

若草第一病院血液内科は、緊急対応を含み「断らない医療」を理念に掲げ、無菌治療室を備えた地域の中核として各種貧血から白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など幅広い血液疾患に対し、患者一人ひとりに応じた最適な治療を行っております。また、大阪公立大学と密接に連携し、造血幹細胞移植など高度な治療が必要な場合には、シームレスに大学病院での専門治療へ移行することが可能です。

血液疾患でお困りの場合、ぜひお気軽にご紹介ください。

2025年度症例数実績

急性白血病:21人	慢性白血病:10人	骨髄異形成症候群:31人	骨髄増殖性疾患:31人	悪性リンパ腫:46人
多発性骨髄腫:27人	再生不良性貧血:12人	溶血性貧血:4人	免疫性血小板減少症:15人	

(希少疾患:発作性夜間ヘモグロビン尿症、寒冷凝集素症、血栓性血小板減少性紫斑病)

Q1 鉄剤を投与しても貧血が良くならないのですが…

鉄欠乏性貧血だけでなく、骨髄異形成症候群や再生不良性貧血、悪性疾患などが背景にある場合があります。鉄剤投与で改善が乏しい場合や、貧血を繰り返す場合には、精査が必要となることがあります。診断結果も含めて丁寧にご報告いたしますので、ぜひお気軽にご紹介ください。



Q2 皮下出血がしやすいのですが…

血小板減少や凝固異常など、血液疾患が隠れている可能性があります。出血症状は命に関わる場合もありますので、ぜひご紹介ください。特に急激に増悪している場合や発熱を伴う場合には、お電話いただければ当日でも対応させていただきます。

Q3 血液内科の救急とは？

著明な出血傾向や発熱性好中球減少症、高カルシウム血症などは緊急入院が必要になる場合があります。そのほかにも、急速な貧血進行や著しい倦怠感、白血球異常などでも早期対応が必要となることがあります。疑わしい症状がある場合は、お気軽にご相談ください。

Q4 血液内科に紹介するタイミングはありますか？

緊急な場合もありますので、検査結果が全て揃っていないでも結構です。「少し気になる」「経過がいつもと違う」といった段階でも、お気軽にご紹介ください。地域の先生方と連携しながら、必要な検査・治療を速やかに進めてまいります。



若草第一病院

〒579-8056 大阪府東大阪市若草町1-6
TEL 072-988-1409
FAX 072-982-5425



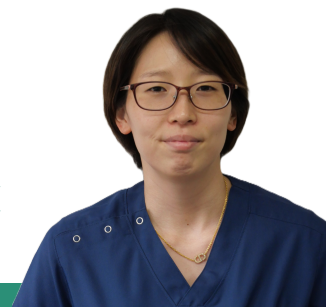


婦人科

たかやま たかのり
高山 敬範 部長

診察日:月曜～金曜 午前

消化器内科

ひらが えりか
平賀 英梨佳

Q1 経歴を教えてください。

略歴	資格・認定医
2006年 住友病院	・日本産科婦人科学会 専門医・指導医
2008年 大阪警察病院	・母体保護法指定医
2010年 愛染衛病院	・日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会
2012年 日生病院（現 日本生命病院）	・技術認定医（腹腔鏡・ロボット）
2020年 同院 産婦人科 副部長	・技術認定審査員
2026年 若草第一病院 婦人科 部長	・日本内視鏡外科学会 技術認定医
	・da Vinci サージカルシステム認定医

Q2 専門領域および得意とされる症例について教えてください。

初期研修を終了した後、大阪警察病院で産婦人科後期研修医として産婦人科研修を開始し、総合周産期センターでの周産期学の修練を経て、これまで婦人科内視鏡手術に従事してまいりました。

Q3 診療で大切にしていること、こだわりを教えてください。

婦人科診療においては、急性期疾患や悪性腫瘍をはじめ、子宮筋腫や子宮内膜症、骨盤臓器脱といった慢性疾患まで幅広い年齢の患者さんと向き合います。そのため、それぞれの疾患に対する正確な知識と女性のライフステージにあった、テーラーメイドな管理や治療が重要となります。患者さん一人ひとりに寄り添い、最善と考えられる治療をともに考え、提供してまいりたいと考えます。

～開業医の先生に向けてひとこと～

これまで婦人科疾患に対する内視鏡手術を中心に診療を行ってきました。患者さんは「手術の上手な医師に執刀してほしい」と思うのは当然であり、担当医により手術の質や予後に差が生じることはないよう、日々研鑽を重ねてまいりました。早期治療の重要性や手術を回避するための保存的治療や薬物治療など、一人ひとりに最適な治療をともに考えてまいります。

Q1 経歴を教えてください。

大阪公立大学卒業後、大阪国際がんセンターにて初期研修を修了いたしました。消化器内科レジデントとして市立伊丹病院、吹田市民病院に勤務し、消化器疾患を中心とした診療経験を積んでまいりました。その後、八尾市立病院、佐藤内科クリニックの勤務を経て、2026年4月より当院に勤務しております。

Q2 専門領域および得意とされる症例について教えてください。

消化器内科全般、主に胆膵疾患を専門としています。

Q3 診療で大切にしていること、こだわりを教えてください。

患者さんの退院後の生活まで考慮して診療を行っています。

～開業医の先生に向けてひとこと～

4月より若草第一病院に勤務しております。若輩者ですが、患者さんに寄り添い満足していただけるよう尽力していきますので、よろしくお願いいたします。



血液内科

もりぐち まこと

森口 慎

診察日:火曜・木曜 午前



血液内科

うえだ つばさ

上田 翼



Q1 経歴を教えてください。

令和8年4月より若草第一病院血液内科に入職いたしました、森口 慎と申します。平成28年に大阪市立大学医学部を卒業後、天理よろづ相談所病院にて初期研修を修了し、その後、大阪市立大学医学部附属病院および府中病院にて血液内科診療に従事してまいりました。また令和6年に大阪公立大学大学院にて博士（医学）を取得しております。

Q2 専門領域および得意とされる症例について教えてください。

急性白血病や骨髄異形成症候群（MDS）をはじめとした血液悪性腫瘍に対する診療や造血幹細胞移植を専門としております。診断時から維持療法に至るまでの一貫した診療経験を有しており、造血幹細胞移植適応の判断や移植前後の管理を含めた総合的な治療に取り組んでまいりました。また、MDSに対する貧血管理や輸血療法、薬物療法を含めた長期的な全身管理にも注力し、患者さんの生活の質を維持しながら最適な治療を提供することを重視しています。

Q3 診療で大切にしていること、こだわりを教えてください。

患者さん一人ひとりの症状や生活背景に寄り添い、納得いただける医療を提供することを大切にしています。また、血液内科領域に限らず内科全般を幅広く診療することで、全身状態を総合的に評価し、重症化させない医療を心がけております。特に、感染症や貧血の進行などを早期に察知し、迅速に対応することで、患者さんの安全性と治療継続性の向上に努めています。

～開業医の先生に向けてひとこと～

東大阪市および中河内地域における血液疾患診療の充実に貢献できるよう、体制整備を進めております。地域の先生方と密に連携しながら、患者さんにとって最適な医療を提供できるよう努めてまいりますので今後ともご指導・ご高配のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

Q1 経歴を教えてください。

令和8年4月より若草第一病院血液内科に入職いたしました、医師6年目の上田 翼と申します。和歌山県立医科大学を卒業後、同大学にて初期研修を修了し、その後、大阪公立大学医学部附属病院、静岡県立静岡がんセンターで研鑽を積んでまいりました。

Q2 専門領域および得意とされる症例について教えてください。

急性白血病、悪性リンパ腫、多発生骨髄腫などの血液腫瘍を中心に診療してまいりました。また、自己免疫性溶血性貧血や鉄欠乏性貧血など、一般血液疾患についても多数経験しております。これまでの経験を活かし、地域医療に貢献できるよう努めてまいります。

Q3 診療で大切にしていること、こだわりを教えてください。

高齢化の進展に伴い、血液疾患を有する高齢の患者様は年々増加しています。近年は新規治療薬の登場により、高齢の方でも治療の選択肢が広がっておりますが治療の完遂が難しいケースも少なくありません。そのため、高齢者診療においては「治療のゴールをどこに設定するか」が重要であると考えております。患者様一人ひとりの背景や価値観を踏まえ、ご家族とも十分に相談しながら、最適な治療方針を共に考えていくことを大切にしております。

～開業医の先生に向けてひとこと～

血液疾患は専門性が高く、診療に難しさを感じられることもあるかと思います。少しでも血液疾患が疑われる場合には、どうぞお気軽にご相談ください。地域全体で連携し、血液疾患に対するハードルを下げていければと考えております。